



河小だより

ポプラ

No. 1

平成28年 4月 7日号
佐渡市立河崎小学校

一つの約束

校長 濱田 晴明

平成28年度の河崎小学校は、新入生9名を迎え、全校児童62名、また、転入教職員2名を加え、全教職員16名、総勢78名でスタートしました。

年度のスタートに当たり、始業式や入学式で子どもたちに次のように話しました。

学校は、どんなところですか？

いろいろありますが、大きく2つあります。

- 1 学校は「勉強をするところ」です。
- 2 学校は「友達と仲良くするところ」です。



さて、みなさんが楽しく勉強したり、仲良く学校生活を送ったりするために、みなさんに次の「一つの約束」を大切にしてほしいです。

【一つの約束】

自分がされていやなことは、人にしない・言わない。

人生を成功した人や教育哲学者などが述べている教訓を、数多く調べた人がいます。その調査によりますと、様々な教訓の中で、ある共通した教訓があったそうです。実は、それがこの「自分がされていやなことは、人にしない・言わない。」だったのでした。

学校は小さな社会と言われます。この小さな社会で学んだことが、卒業後に社会へ出た時、大いに役立ちます。また、小学校の時に身に付けた習慣は一生ものと言われるそうです。よって、「一つの約束」を意識した学校生活を送り、習慣化すれば、社会に出た時、より充実した人生を送ることができると思います。

我々教職員は、この「一つの約束」が子どもたちに習慣化できるよう、子どもたちへ常に働き掛けていきます。また、これは大人にも当てはまる教訓です。我々教職員も、この一つの約束を意識した言動を心掛けます。

保護者や地域住民の皆様も、この一つの約束を頭において、子どもたちにご指導をしていただけるとありがたいです。

最後になりましたが、平成28年度は学校の改修工事や学校統合の準備等があります。保護者や地域住民の皆様にも、これまでと同様に、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。